



川俣小学校「学校だより」
輝くひとみ

令和5年6月20日(火) 第6号

みんなでのびる

- ☆高め合う子
- ☆助け合う子
- ☆きたえ合う子

発行者 校長 小野真教

コミュニティスクール (CS) 設置



令和4年に町内5校が再編され新生「川俣小学校」が誕生しました。将来を担う子どもたちのよりよい成長のためには、学校と保護者、地域の方々が知恵を出し合い、様々な意見を学校運営に反映させていく必要があります。また、学校が目指す目標や様々な問題の解決のためにも地域の皆さんの参画・協力・協働は重要になります。地域ぐるみで学校を支える体制を強化し、地域の子どもたちを支え、学校に関わるすべての人々とともに歩む学校づくりのため、町の教育委員会が主導してCSを設置しました。主な役割や組織等は次の通りです。

(1) CS (学校運営協議会) の主な役割

- ① 校長が作成する学校運営の基本方針を協議・検討し承認すること。
- ② 学校運営について、教育委員会や校長に意見を述べるができること。
- ③ 教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるができること。

(2) CS が目指すねらい

- ① 一人一人の児童が生き生きと活動できるようにするための支援
- ② 課題解決のための支援
- ③ 地域の伝統や文化にふれることができるようにするための支援
- ④ 安全な登下校ができるようにするための支援

(3) CS の組織

- ① 教職員、保護者、地域住民、学識経験者、関係機関職員等をもって組織する。
(今年度は、教職員1名、保護者2名、地域住民5名、当該校長1名、学識経験者1名、町教育委員会職員1名、生涯学習課職員1名の12名)
- ② 学校運営に意見を述べるため、各種団体より学校と共に行動できる委員を選定する。
- ③ 年数回定例会を開催し、熟議を積み重ねる。

体験から学ぶ～6月多くの教育活動～



< 3年 かいこの飼育 >



< 6年 歴史へのいざない >

6月は、たくさんの教育活動がありました。3年生は、「工房おりをり」の鈴木さんをお招きし総合的な学習としてかいこの飼育を学びました。4年生は総合的な学習としてケーナの演奏をコスキンコハポン事務局の皆さんから教わりました。6年生は社会科として前田遺跡等について町の生涯学習課の吉田さんから教わりました。人権擁護委員会の方々から、美化委員会に人権の花の贈呈がありました。その他の学年も実りの多い体験活動等ができた6月になりました。(HP や学年だよりに掲載) 体験活動は、子どもたちの知識や思考を深めるのに大いに役立ちます。体験を通して学んだことは記憶に残り、今後の学校生活に役立つことが多くあります。これからも、体験活動の充実を図っていききたいと思います。



< 4年 ケーナ演奏講習会 >



< 美化委員会 人権の花贈呈 >

